

## 九中校区は、なぜ「ひまわり」なの？（概要と経緯）

### 「ひまわりプラン 0年目」

- H24.5.28 九中でいじめ事案発生
- H24.7.9～7.17 九中生3人逮捕
- H24.7.26 テレビ、新聞等マスコミで報道される
- H24.7.30 臨時保護者集会開催



■H24.8 SSW（スクールソーシャルワーカー）と本校学校評議員が、当時の小林弘和校長に「この窮地にこそ、**学校・家庭・地域の三者が協力し同じ方向を向いて、地域の子どもたちの健全育成を行う必要がある。**」と提案された。ひまわりは、太陽に向かって一斉に花を咲かせる。岡山県佐用町が町をあげて、ひまわりを咲かせる取組を行っており、九中校区でも行ってはどうかと提案された。ひまわりは、太陽に向かって一斉に花を咲かせる。ひまわりの花をこの取組のシンボルにしよう。 <「九中校区ひまわりプラン」の由来>

■H24.9.15 青少年健全育成講演会（九中地域教育協議会・九中社明共催）の場で、小林校長が、「ひまわりプラン」について地域の方々に説明。「**明るい学校・温かい家庭・優しい地域**」をテーマに、青少年が健全に育つ地域にしていく取組がスタートラインに着いた。

### 「ひまわりプラン2013」1年目

■H25.5 熊本県より10万粒のひまわりの種を購入し九中校区全戸に配布。九中校区地域教育協議会事務局・九中➡自治会長➡班長➡全家庭へ。啓明小校区9自治会、成美小校区7自治会、約9,000戸に配布。（5月）

■九中校区4校園（九中・啓明小・成美小・啓明幼稚園）、寝屋川市西南コミセン、寝屋川市エスポアール、公園の花壇や各家庭の庭先やプランターに種を植えてもらう。（種の植え方・育て方説明書を配布）

■九中では、1学期終業式に開花するよう逆算して、教職員、PTA、おやじの会、生徒で花壇、プランター、裏庭に種を植えた。教職員、PTAが水やりを実施。（5月下旬から8月中旬までの土日には、PTA学級委員の皆さんが分担して水やり実施）

■「ひまわりフォトコンテスト」実施。テーマ「ひまわりが咲く明るく元気な町」

九中校区地域教育協議会発行の「子は宝（7月1日号）」で大々的にPR。

■地域啓発標語募集（7～8月）九中全生徒・啓明小・成美小の高学年児童を対象に、夏休みの課題として取り組んでもらう。

■ひまわり絵画募集（啓明幼稚園の園児）（8月）青少年健全育成講演会会場（エスポアール）に掲示し地域の方々に観ていただいた。

■フォトコンテストと標語は、来場者に投票していただき、各賞を決定。地域の方々から直接投票してもらった結果で受賞作品を決定し発表することで取組を身近に感じてもらえるようにした。

■ひまわりフォトコンテスト表彰式（寝屋川市エスポアールロビーで実施）受賞作品とお名前は「子は宝（9/15号）」に掲載し地域に周知した。

■チーム九中「NATUMATURI（夏祭り）」プロジェクト実施。（7～8月）教職員、保護者、生徒会役員、一般生徒から募った盆踊り踊り隊員が地域在住の盆踊りの師匠に踊り方を教わり、揃いの法被（九中のスクールカラーである緑色が基調のもの）を着て各自治会の盆踊りに参加し地域の方々と一緒に実際に踊るという取り組み。（HNKからの取材を受けテレビで放映される）

■冬期は、各自治会の餅つき大会へ参加。一般生徒から公募した九中ちょボラ隊（ちょっとボランティア隊）の生徒とクラブの部員（クラブ単位で顧問が引率）が参加し、地域の方々と一緒に餅をつき、つきあがった餅を丸める活動を行う。杵の打ち方や餅の丸め方などを習うなどして、地域の方々との交流を深める。

## 「ひまわりプラン2014」2年目

■H26.4～河本和人校長着任

■熊本県より10万粒のひまわりの種を購入し九中校区全戸に配布。

九中校区地域教育協議会事務局・九中➡自治会長➡班長➡全家庭へ。

啓明小校区9自治会、成美小校区7自治会、約9,000戸に配布。（5月）

■ひまわりフォトコンテスト テーマ「ひまわりが咲く明るく元気な町」

■地域啓発標語募集（九中・啓明小・成美小の生徒、児童）

テーマ「みんなが助け合って楽しく暮らせる町づくり」

■ひまわり絵画募集（啓明幼稚園の園児）テーマ「ひまわりが咲く、やさしい地域」

展示方法・展示場所・投票方法は従来通り。

- 盆踊り参加、餅つき大会参加は継続（地域の方々から参加を熱望される。）

## 「ひまわりプラン2015」3年目

- H27.4~ 熊本県より10万粒のひまわりの種を購入し九中校区全戸に配布。  
九中校区地域教育協議会事務局・九中➡自治会長➡班長➡全家庭へ。  
啓明小校区9自治会、成美小校区7自治会、約9,000戸に配布。（5月）
- 2年目までの行事に加えて「ひまわりカレンダー」を制作し全戸配布。  
カレンダーには、ひまわりフォトコン受賞作品やひまわり絵画作品、種蒔きの写真を掲載。
- 3年目となり、「九中校区といえば、ひまわり」と言われるようになり地域に広く受け入れられ浸透してきた。
- 盆踊り参加、餅つき大会参加など開始当時の行事の継続・発展に努めた。

## 「ひまわりプラン2016」4年目

- H28.4~ 阪口久雄校長着任
- 熊本県より10万粒のひまわりの種を購入し九中校区全戸に配布。  
九中校区地域教育協議会事務局・九中➡自治会長➡班長➡全家庭へ。  
啓明小校区9自治会、成美小校区7自治会、約9,000戸に配布。（5月）
- 大きな変更なく取組を継続。（ひまわりプランが完全に地域に定着。）
- ひまわりの品種についての要望が多く寄せられた。（「苦勞して育てても一本の茎にひとつしか花が咲かないので、たくさんの花をつけるひまわりにしてほしい。」）
- 盆踊り参加、餅つき大会参加など開始当時の行事の継続・発展に努めた。

### ☆「平成28年度 大阪府こころの再生・スクール表彰」を九中校区が受賞

九中校区学校園（九中・成美小・啓明小）が地域とともに推進している「ひまわりプラン」や生徒会や児童会が中心となって実施している「あいさつ運動」、クラブ単位で参加している「駅前清掃活動」や「地域啓発パレード」などの取組が、大阪府から評価された。（平成29年3月）

## 「ひまわりプラン2017」5年目

- H29.4~ 地域の希望の応え種を変える。分岐性に富んだ「大雪山」と大輪花と、昨年までの種の3種類を配布。（京都府の業者から購入）
- 大雪山ひまわりは、北海道産の種で、寒さに非常に強く1月上旬まで、次から次へとつぼみをつけては開花を続けた。（例年の種の場合、8月中旬には、咲き終わり、あと片付けをしていることを思えば、「大雪山」は、かなり長寿。）地域からも好評であった。
- 盆踊り参加、餅つき大会参加など開始当時の行事の継続・発展に努めた。

## ☆「平成29年度 大阪府優秀教職員等表彰」を第九中学校が受賞

受賞理由は、「地域に開かれた学校づくり」の実践が認められたもので、前年度の大阪府こころの再生・スクール表彰の受賞理由に加えて、「九中ポジティブプロジェクト～良い面発掘大作戦」(PBIS:生徒の望ましい行動を引き出す取組の実践)や「ちょっとボランティア隊(ちょボラ隊)による自治会盆踊りや餅つき大会への参加」などの地域との密接な交流活動が高く評価された。それらを受け、5月26日の寝屋川市市政感謝会では、二年連続で教育委員会表彰を受賞。

(平成30年3月)

## 「ひまわりプラン2018」6年目

- H30.4～・草野保幸校長着任
- 16自治会長に、ひまわりの種を配布(5月8日)
- PTA、おやじの会、教員、生徒で協働して種まき(5月19日)
- ひまわりフォトコンテスト実施(フォトコンテストは6年目)
- 地域啓発標語募集(九中・啓明小・成美小の生徒、児童)  
テーマ「みんなが助け合って楽しく暮らせる町づくり」
- ひまわり絵画制作(啓明幼稚園児)
- 「ひまわりカレンダー2019」を全戸配布(12月10日)
- カレンダーには、ひまわりフォトコン受賞作品やひまわり絵画作品、種植えの写真を掲載。
- 盆踊り参加、餅つき大会参加など開始当時の行事の継続・発展に努めた。

## 平成30年度文部科学大臣優秀教職員表彰受賞

寝屋川市立第九中学校の「地域に開かれた学校づくりと、地域・家庭・学校が協働による成果」と、「生徒の自己肯定感を高揚させるため積極的な取組の成果」が認められた。

平成31年1月15日、東京大学・安田講堂での表彰式に、職員を代表して草野保幸校長が列席し、文部科学省から表彰状と盾を授与された。青山学院大学陸上競技部長距離ブロック原晋(はらすすむ)監督による「箱根駅伝から学ぶリーダー育成」という記念講演会も行われた。(平成31年1月15日)

## 「ひまわりプラン2019」7年目

- H31.4.13 平成30年度文部科学大臣優秀教職員表彰の記念植樹式  
(学校評議員の皆様のご厚意により、姫リンゴの樹2本と立看板が寄贈された。)
- 16自治会長に、ひまわりの種を配布(5月8日)

- PTA、教員、生徒で協働して種まき（5月19日）
- 地域啓発標語募集（九中・啓明小・成美小の生徒、児童）  
テーマ「みんなが助け合って楽しく暮らせる町づくり」
- ひまわり絵画制作（啓明幼稚園児）
- 「ひまわりカレンダー2020」を全戸配布（12月10日）
- カレンダーには、ひまわりフォトコン受賞作品やひまわり絵画作品、種植えの写真を掲載。
- 盆踊り参加、餅つき大会参加など開始当時の行事の継続・発展に努めた。



## 「ひまわりプラン2020」8年目

- 16自治会長に、ひまわりの種（当時の熊本の種に戻す）を配布(4月29日)
- 教員で協働して種まき（コロナ渦で、生徒と保護者は不参加）
- ひまわりフォトコンテスト実施（フォトコンテストは7年目）
- ひまわり絵画制作（啓明幼稚園児）
- 「ひまわりカレンダー2020」を全戸配布（12月上旬）  
カレンダーには、ひまわりフォトコン受賞作品やひまわり絵画作品、種植えの写真を掲載。
- 盆踊り、餅つき大会の開催自粛のため、参加できず。

## 「ひまわりプラン2021」9年目

- 16自治会長に、ひまわりの種を配布(5月上旬)
- 九中では各学年に花壇を分配し、生徒と教員で協働して種まきを実施。
- ひまわりフォトコンテスト実施（フォトコンテストは8年目）
- ひまわり絵画制作（啓明幼稚園児）
- 「ひまわりカレンダー2021」を全戸配布（12月上旬）  
カレンダーには、ひまわりフォトコン受賞作品やひまわり絵画作品、種植えの写真を掲載。
- 盆踊り、餅つき大会の開催自粛のため、参加できず。

## 「ひまわりプラン2022」10年目(予定含む)

- 16自治会長に、ひまわりの種を配布(4月26日)
- 3年ぶりに生徒とPTA、教員で協働して種まき実施（5月21日）
- ひまわりフォトコンテスト実施（フォトコンテストは9年目）
- 地域啓発標語募集（九中・啓明小・成美小の生徒、児童）  
テーマ「みんなが助け合って楽しく暮らせる町づくり」
- ひまわり絵画制作（啓明幼稚園児）
- 「ひまわりカレンダー2022」を全戸配布（12月上旬）
- 盆踊り、餅つき大会への参加については未定。

